

# WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

## 週報 9号 通算 2061回



例会日：水曜日  
 第1・第2:18:30～(夜) 第3・第4・第5:12:30～(昼)  
 例会場：ルミール華月殿 和歌山市屋形町 2-10  
 事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23  
 サイバーリンクス N-4ビル 2階  
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>  
 E-mail: a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
 会長：郷間博敏 幹事：奥村智子  
 会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



高野町の花《石楠花》

本日の例会  
 9月11日(水)  
 18:30～華月殿

ロータリーング：四つのテスト  
 行 事：IDM発表①  
 ロータリー情報・規定委員会

次回の例会  
 9月18日(水)  
 12:30～華月殿

行 事：クラブフォーラム  
 新世代奉仕(東南育英会担当)  
 委員会

### 先週例会報告

ゲスト:眼科 松本クリニック 院長 松本英樹様

会場監督 赤井 誠

### 会長挨拶

郷間 博敏 会長



津田様再入会おめでとうございます。私が入会させて頂いた時、幹事をされて色々ご指導いただきました。これから益々活躍頂きたいと思っております。又、松本先生本日はようこそいらしゃいました。卓話の方よろしくお願ひいたします。今日も大変なお天気で、最近はこの様な状況で稲刈りの時期なのに百姓も大変です。

今週金曜日、市内9クラブの会長幹事会がありますので、その内容を皆様にご報告、ご相談をさせていただきます。

### 幹事報告

籠田 弘 幹事代理



- 委員会名簿、IDMメンバー表、会員名簿をラック入れております。活動計画書の差し替え、よろしくお願ひいたします。
- ガバナー月信 9月号を各テーブルに1部ずつ置いております。お目通しください。
- 地区大会・地区大会ゴルフの出欠表を回覧いたします。ご記入ください。
- 地区よりクラブ米山記念奨学委員長会議・カウンセラー研修会の案内が届いています。日時:9月28日(土) 13:00～16:00、場所:ホテルサンルート関空にて開催されます。神谷米山記念奨学会委員長、出席よろしくお願ひ致します。
- 地区よりインターアクトクラブ リーダーシップフォーラムの案内が届いています。日時:9月29日(日)10:30～15:00、場所:初芝富田林中学校高等学校にて開催されます。
- ロータリー長期青少年交換募集の案内が届いています。募集締切は9月30日(月)まで。派遣時期と期間は2014年8月に出発、2015年7月に帰国。滞在期間は1年を越えない。応募資格は出発時の年齢が18歳未満の高校生であること等です。募集要項は事務局までお問い合わせください。
- 和歌山新報に「和歌山市内9RC新年度の抱負の連載(各RC会長)の記事を各テーブルに一部ずつ置いております。お目通しください。

### ニコニコ箱

中曾真二郎 会計



郷間君・津田様 ご入会おめでとうございます。  
 青木君・津田さん 再入会おめでとうございます。  
 市川君・先日 稲葉様に会ってきました。  
 非常に元気でした！

南君・C班 IDM会費の残りです。  
 C班・E班の皆様 有難うございました。  
 E班・IDMのおつりです。  
 F班・本日 F班は頑張っって討議しました。  
 配偶者お誕生日お祝い・郷間君。

ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計	724,576	0	15,000	5,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	49名	9/4 33名 71.74%
出席免除会員	3名	8/21 39名 84.78%

## 「新入会員入会式・バッジ授与式」 津田 泰孝会員



郷間会長より津田会員へ  
バッジの授与



山本(唯)会員 より 津田会員の  
ご紹介

ローター財団

中曾真二郎 会計

青木君・松本先生 お話楽しみにしています。

青木会員より  
歓迎のご挨拶



郷間会長より東南会ゴルフ  
同好会へ優勝カップを贈呈。  
クラブより活動費を贈呈。

マージャン同好会へ  
クラブより活動費を  
贈呈。

### 《委員会報告》

セイリング同好会 幹事 鯨 拓也



9月29日(土)第1回セイ  
リング同好会を開催いた  
します。参加ご希望の方  
は鯨までご連絡、よろし  
くお願いいたします。

詳細はまたお配りいたします。



## 外部卓話「ボランティア活動について」 松本 英樹先生 医療法人 英悠会 眼科松本クリニック 院長・アジア眼科医療協力会 常任理事



私(松本英樹)は、開業当初(平成6年)以来20年間、アジア眼科医療協力会に所属し、ネパールを中心とした発展途上国に対して医療活動を行ってきました。

特に、年末から年始にかけてアイキャンプに参加し、ネパール郡部において無料の白内障手術を行ってきました。

### アジア眼科医療協会とは

アジア眼科医療協力会(AOCA)は、1972年(昭和47年)から40数年に渡って、ネパールを中心としたアジアの貧しい国々に対して眼科医療の面でさまざまな援助をおこなっているNGO団体です。

AOCAの活動は

- 1) アイキャンプ
- 2) 人材育成
- 3) 新しい医療技術と医療機器の導入
- 4) 眼科病院の運営・支援など

設立当初、ネパールには眼科医が3人しかいなかったことから、AOCAの最初の活動はアイキャンプ(野外開眼手術活動)に始まりました。毎年日本からアイキャンプ隊を送り、今までに1万人以上の白内障患者を手術してきました。

ネパールでの白内障患者は、毎年後を絶たず出てくるため、貧困-栄養障害-早老-白内障とつながった最後のものを、アイキャンプで叩いているだけでは、なかなかラチがあきません。

そこで、AOCAでは”ネパールのことはネパール人の手”を合言葉に、人材育成にも力を入れるようになりました。眼科医療器械技術者の育成に始まり、今までに医師や看護師などの30名以上のネパール人を、主に日本で数ヶ月から数年に渡って研修をさせました。

いずれも貧困とつながる病気の環を断ち切るための活動です。

今では、双方の努力により、ネパールでも優秀な眼科医が育ち白内障手術も彼らの手で手術が行われ、白内障が原因で失明し光を失う人たちは激減しました。

今後のAOCAの活動は、引き続き眼科医を始めとする人材育成と、私達の力を必要としているへき地へのアイキャンプを行っていくことに変わりはないです。